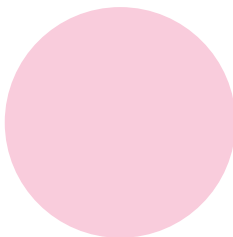
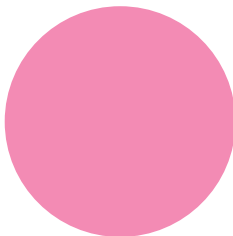
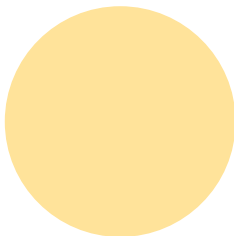
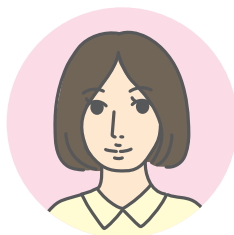
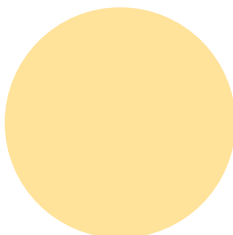


ミティキュアを服用される 患者さんへ



監修：日本医科大学大学院医学研究科 頭頸部・感覚器科学分野 教授 大久保 公裕 先生



もくじ

● はじめに	2
● ミティキュアとは？	3
● 服用方法	5
● 服用上の注意	7
● 取扱方法	9
● 医師に相談すべきとき	10
● 服用後、特に気をつけてほしいこと	11
● 日常生活の注意	13

はじめに

この冊子は、ミティキュアダニ舌下錠^{ぜっかじょう}（以下、ミティキュア）によるアレルギー免疫療法^{めんえきりょうほう}※を行う方およびそのご家族に向けて作成しております。

ミティキュアの服用にあたっては、次のような注意点があります。この冊子をよくお読みの上、正しく服用してください。

なお、この冊子の記載内容だけでは十分ではありません。医師や薬剤師などからの説明をよく聞き、指示に従ってください。また、わからないことがあれば、医師や薬剤師などにご相談ください。

※アレルギー免疫療法^{めんえきりょうほう}は、減感作療法^{げんかんさりょうほう}とも呼ばれます。

- ・ 1日1回、長期間継続して服用します。
- ・ 舌の下にお薬を置いたまま1分間保持した後に飲み込みます。
- ・ 最初の1週間は3,300JAU錠を、
2週目以降は10,000JAU錠を服用します。
- ・ 副作用に対する注意が必要です。異常が認められた場合は、
直ちに医療機関を受診してください。
- ・ 他の人に使用させてはいけません。
- ・ 自己判断で服用を中止・再開しないでください。

ミティキュアとは？

ミティキュアは、ダニを原料とするエキスから作られたお薬で、少量から服用することによって体を慣らし、ダニによるアレルギー性鼻炎の症状を和らげます。

服用開始前に、ダニによるアレルギー性鼻炎の確定診断が必要です。また、アレルギー症状の有無にかかわらず、毎日、長期間にわたり継続して服用する必要があります。

服用スケジュール

最初の1週間は3,300JAU錠を、2週目以降は10,000JAU錠を1日1回1錠、長期間にわたり継続して服用します。

初回の服用は、医師の監督のもと行う必要があります。



3 年以上(推奨)

[定期的に受診]

アレルギー免疫療法で期待できる効果

正しく長期にわたりアレルギー免疫療法を続けることで、次のような効果が期待されます。

くしゃみ、鼻水、鼻づまりの改善



涙目、目のかゆみの改善



アレルギー治療薬の減量



QOL(生活の質)の改善



服用方法

服用量

1日1回 1錠

最初の1週間は3,300JAU錠(黄色のラベル)を、
2週目以降は10,000JAU錠(ピンク色のラベル)を服用します。

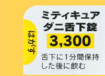
1 週目

服用
開始日

～

服用
予定日


おもて


うら

3,300JAU錠

2 週目以降

服用
予定日

～


おもて


うら

10,000JAU錠

服用開始日、服用予定日をあらかじめ記入してください。
※服用し忘れた場合、日にちを書き直しましょう。



・ブリスターシートから取り出して服用してください。

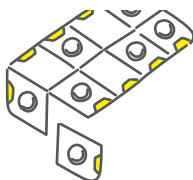


・吸湿性があるため、服用直前に乾いた指で取り出してください。

服用手順

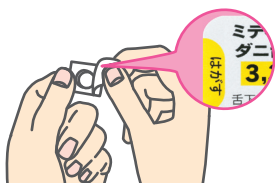
*家族の居る場所や日中の服用が推奨されます。
*小さなお子さん等は、保護者等の管理下で服用することが推奨されます。

1.



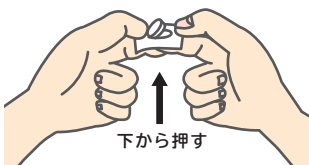
ミシン目にそって、しっかりと折り曲げ、切り離してください。

2.



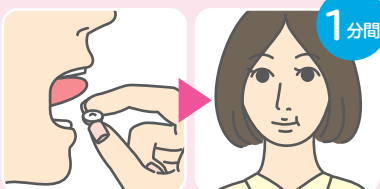
うら面の「はがす」部分からはがしてください。お薬がやわらかく、割れることがあるため、シートをはがさずに押し出さないでください。

3.



爪を立てずに指の腹で下から押して、お薬を取り出してください。
欠けたり割れたりした場合、それらも一緒に服用してください。

4.

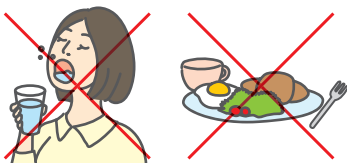


1分間

舌の下にお薬を置き、1分間保持した後、飲み込んでください。

舌の下に置くとすぐ唾液で溶けてなくなりますが、唾液はすぐに飲み込まず、1分間舌の下に保持してください。

5.



その後5分間は、うがいや飲食をしないでください。

服用上の注意

服用前※、及び服用後2時間

- 激しい運動、アルコール摂取、入浴などは避けてください。



服用後2時間以降にこれらを行う場合にもアナフィラキシー等の副作用の発現に注意してください。

※服用前にこれらを行った場合には、十分に落ち着いてから服用してください。
(副作用については11～12ページ「服用後、特に気をつけてほしいこと」をご参照ください)

服用を中止・再開するとき

- 服用を中止する場合、自己判断で中止せず、必ず医師に相談してください。
- 服用を長期に中断した後再開する場合、必ず医師に相談してください。



服用を正しくできなかったとき

● 誤って多く服用してしまったとき

- ・直ちに吐き出し、うがいをしてください。
- ・翌日、改めて前日の用量を服用してください。

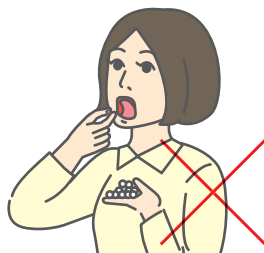
● 1分間保持せず、飲み込んでしまったとき

- ・その日は再度服用しないでください。
- ・翌日、改めて前日の用量を服用してください。

● 服用し忘れたとき

- ・その日のうちに気がついた場合、その日の用量を服用してください。
- ・翌日に気がついた場合、前日の用量を服用してください。
- ・服用したか不確かな場合、その日は服用しないでください。

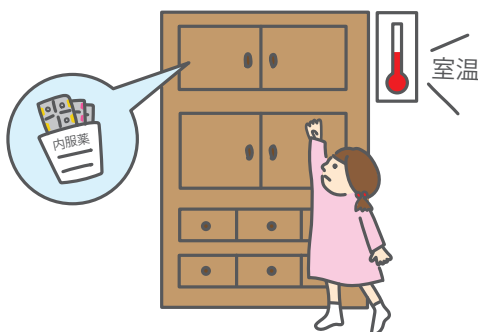
いずれの場合も、決してその日の分より多くを服用しないでください。
異常が認められた場合、直ちに医療機関を受診してください。



取扱方法

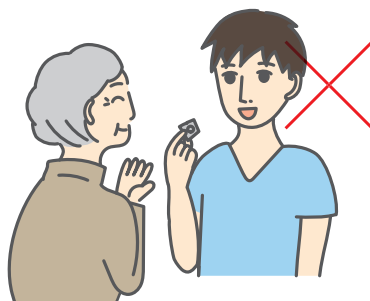
保管方法

- シートをはがさず、室温で保管してください。
- 小児の手の届かないところに保管してください。



その他

- 他の人に使用させないでください。



医師に相談すべきとき

次のような症状があるときは、ミティキュア服用前に医師に相談してください。

*小さなお子さん等、症状や口の中の状態を判断できない場合は、保護者等が確認した上で医師に相談してください。

喘息発作や症状が激しいとき



口の中に
傷や炎症があるとき



風邪をひいているときや
体調が悪いとき



抜歯など口の中の
手術や治療を行ったとき



服用後、特に気をつけてほしいこと

ミティキュアの服用後、次のような副作用が現れるおそれがあります。

服用後少なくとも30分間、
服用開始初期

は、特に注意してください。

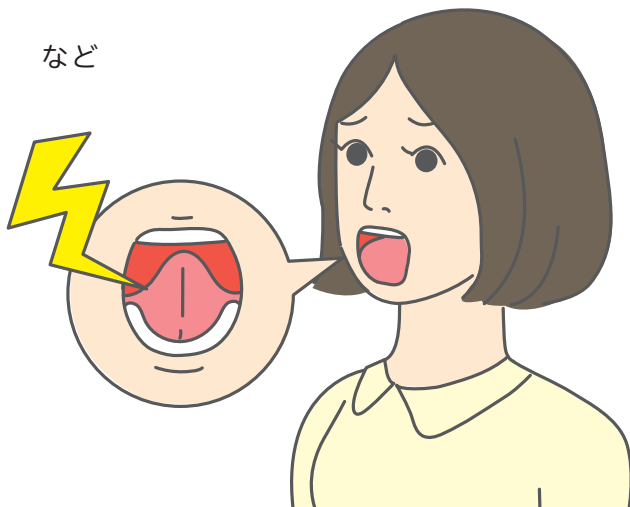
主な副作用

● 口の中の^{ふしゅ}浮腫・腫れ、かゆみ、不快感、異常感

● 唇の腫れ

● ^{のど}喉の刺激感、不快感

● 耳のかゆみ など



重大な副作用

・ショック

・アナフィラキシー※

※アナフィラキシー

医薬品などに対する急性の過敏反応により、医薬品投与後多くの場合30分以内に、蕁麻疹などの皮膚症状や、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状、突然のショック症状（蒼白、意識の混濁など）がみられる

アナフィラキシーで早期にみられる症状

皮膚の症状

蕁麻疹、そう痒感、紅斑・皮膚の発赤などの全身的な皮膚症状（医薬品の投与で数分から通常は30分以内に、初発症状のことが多い）

消化器の症状

胃痛、吐き気、嘔吐、下痢など

眼の症状

視覚異常、視野の狭窄など

呼吸器の症状

声がかれる、鼻がつまる、くしゃみ、喉のそう痒感、胸のしめつけ感、咳、呼吸困難、呼吸の音がゼーゼー・ヒューヒューする、チアノーゼなど

循環器の症状

頻脈、不整脈、血圧低下（ふらつきやめまい）など

神経の症状

不安、恐怖感、意識の混濁など

上記のような症状が現れた場合、直ちに医療機関を受診してください。

※小さなお子さん等、症状が判断できない場合は、保護者等が確認した上で、直ちに医療機関を受診してください。

特に緊急性が高い症状

循環器の症状

- ・頻脈
- ・不整脈
- ・血圧低下



神経の症状

- ・意識の混濁



呼吸器の症状

- ・声がかれる
- ・喉のそう痒感
- ・胸のしめつけ感
- ・咳
- ・呼吸困難
- ・呼吸の音がゼーゼー・ヒューヒューする
- ・チアノーゼ

消化器の症状

- ・持続する胃痛
- ・持続する嘔吐



特に上記のような症状が1つでもあてはまる場合、救急車を要請するなど、迅速な対応が必要です。ご家族も注意してください。

日常生活の注意

ミティキュアによる治療中も、症状の原因となるダニを減らすことが大切です。

アレルギー性鼻炎の症状がひどい場合、医師の指示に従い、アレルギー治療薬などを使用してもかまいません。

鼻炎の症状やお薬の使用状況などを日誌にまとめ、受診時に医師に確認してもらいましょう。



ダニアレルゲンの回避方法

治療のほか、以下の方法を参考にして室内や寝具のダニの除去・回避を実施しましょう。

ていねいに掃除機がけをする

掃除の目安

- ・1週間に2回以上
- ・1m²あたり20秒以上

換気しながら、ほこりの立ちやすい場所は拭き掃除の後に掃除機をかける

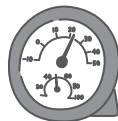


布製のソファ、
じゅうたんや
カーペットは
できるだけ避ける



部屋の湿度を管理する

定期的に換気し
湿度が60%を超えないように
除湿機も活用する



エアコンの
フィルターを定期的に
清掃する



空気清浄機を使う

浮遊しているアレルゲンの
除去に有効



ダニを通さない
高密度繊維のシーツや
カバーを使う

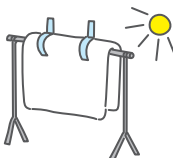


シーツやカバー、
ベッドパッド、毛布は、
こまめに洗濯をする

水洗いできるぬいぐるみ、
カーテンもこまめに洗濯



寝具を天日干しや
布団乾燥機で
乾燥させる



寝具の掃除機がけをする

目安

- ・1週間に1回以上

表と裏の両面から丁寧に吸い取る



医薬品リスク管理計画 (RMP)

本資料は医薬品リスク管理計画に
基づき作成された資料です

連絡先（病医院・薬局名）



鳥居薬品株式会社
東京都中央区日本橋本町3-4-1

2024年9月作成
MTC TE004F